

新規・継続	継続	事業コード 3 - 3 - 2 - ③	事業名 植木剪定材の資源化				
所管課	環境部 資源循環課 関連課						
事業目標	植木剪定材の資源化(堆肥化)を推進することにより、循環型社会の形成をめざします。また、生成された堆肥は市内の農家や市民に配布し、資源の循環を図ります。						
特記事項							
事業工程	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	事業費推計(千円)	
	植木剪定材自区外処理の実施	植木剪定材自区外処理の実施	植木剪定材自区外処理の実施	植木剪定材自区外処理の実施	植木剪定材自区外処理の実施	政策	771,685
						経常	0
						合計	771,685
予算額(千円)	154,095	146,208	149,076			449,379	
事業実績	植木剪定材自区外処理の実施	植木剪定材の堆肥化の実施	植木剪定材の堆肥化の実施				
決算額(千円)	141,794	139,451	130,895				
具体的(数値)目標	植木剪定材の資源化については、平成19年度燃やすごみの質組成調査によると93.49%の資源化が図られているので現状維持を保ちます。						
達成率	100%	100%	100%				
協働の相手方	□市民 □事業者 □NPO □自治・町内会 □その他()						
事業履歴備考							
事業実績(詳細)							
平成21年度	市民及び造園業等事業者から排出された植木剪定材11,177tを資源化しました。また、生成した堆肥を市民や農家に配布しました。(補正減6,361千円)						
平成22年度	市民及び造園業等事業者から排出された植木剪定材11,439tを資源化しました。また、生成した堆肥を市民や農家に配布しました。(補正減5,442千円)						
平成23年度	市民及び造園業等事業者から排出された植木剪定材11,226tを資源化しました。また、生成した堆肥を市民や農家に配布しました。						
平成24年度							
平成25年度							